

## 11 J A 夏休みこども村

【期 日】 平成 30 年 8 月 23 日（木）13：30～15：00

【会 場】 ふるさと体験館きそふくしま

【内 容】 以下のとおり

「愛知用水の水源で学ぶ人と自然の共生」をテーマに、JA あいち知多と JA 木曾が共同で毎年夏休み期間中に実施しているイベントに、今回も森林整備啓発の一環として参加しました。農業体験や魚の掴み取りなど自然と触れ合える企画が多く人気があるそうで、今年も下流域の知多地域から小学生 40 名が参加しました。

イベント 2 日目の午後、子供達の昼食会場である「ふるさと体験館」の木工室をお借りして箸づくりを行いました。前半は、プロジェクターを使用して子供達に「木曾川と愛知用水の関係」「森林が果たす役割」「森林を守るための取り組み」など水源地保全の為の取り組みを簡単に説明しました。今回参加した小学生は全員 3 年生以上ということや昨年と同イベントに参加し箸づくり体験を経験したことがある子供達が半数ほどいたこともあり、後半の箸づくり体験では最初に手順の説明をするとすぐにコツを掴み、自分達で手際よく作っていました。子供たち同士で積極的に手伝っている姿が見受けられました。

今回も、箸づくり体験前に時間をとり下流域の子供たちに森林整備に係る話ができただけで、下流域の子供達が森林に対して、普段から何気なく使っている水に対して考えるきっかけになったのではないかと思います。普段のイベントでは、住民の方にじっくりと森林整備の取り組みを説明する時間は取れませんが、今後こういった機会を増やせるような仕掛けづくりも必要と感じました。

☆会場の様子



森林整備取組の説明



箸づくり体験の様子①



箸づくり体験の様子 2



お土産配布の様子